

平成30年度下半期 水道事業の経営状況

平成30年度下半期(30年10月1日～31年3月31日)の業務と経理の状況をお知らせします。
 ☆詳しくは、水道部業務課☎543-6111へ。

給水人口と配水状況

●給水人口		29年度下半期 11万3250人 30年度下半期 11万3359人 (前年度比 109人 0.1%増)
●給水世帯		29年度下半期 5万3669世帯 30年度下半期 5万4058世帯 (前年度比 389世帯 0.7%増)
●配水量		29年度下半期 629万8750m ³ 30年度下半期 630万8230m ³ (前年度比 9480m ³ 0.2%増)

※有収水量(料金の対象となる配水量)は607万8035m³です。

企業債(借入金)の推移

企業債とは水道施設の建設や改良のために借り入れるお金のことです。下半期は、新たな企業債はなく、償還金1876万円(元金1704万円、利息172万円)を支払いました。

●現在高(元金)	
30年3月末	7663万円
31年3月末	4297万円
●給水人口1人当たりの現在高	
30年3月末	677円
31年3月末	379円

経理の状況 (消費税抜き)

収益的収支 (水道料金などによる収入と家庭に水を送るために必要な経費)

【収入 9億1602万円】	【支出 10億4229万円】
営業収益 8億3405万円 水道料金による給水の収益	営業費用 10億4045万円 原水及び浄水費、配水及び給水費、設備修繕費、減価償却費など
営業外収益 8197万円 預金利息、下水道使用料受託徴収収益など	営業外費用 184万円 企業債の借入れ利息など

資本的収支 (古くなった水道施設の改良や新しい施設の設置のために必要な経費)

【収入 1565万円】	【支出 6億1828万円】
負担金など 1565万円 工事経費のうち市や企業が負担する分	建設改良費用 4億124万円 配水管の布設工事費など ※水道水の安定給水と有効利用や、災害に強い水道施設の整備のために、市道昭島17号の配水管布設工事などを行いました。
	企業債償還金 1704万円 企業債の元金
	投資その他の資産 2億円 投資有価証券

献血にご協力を

一人ひとりの愛が、大切な生命を守ります。皆様のご協力をお願いします。

◇日時 7月17日(水)の午前10時～11時45分、午後1時～4時

◇場所 市役所北側出入口前

◇対象

* 16～64歳の方

* 65～69歳の方(60～64歳で献血したことがある方のみ)

☆詳しくは、健康係(あいぽっく内)☎544-5126へ。



市・都民税の所得控除や税額控除の申告漏れはありませんか

所得控除や税額控除の申告をすると、市・都民税額が下がる場合がありますので、申告してください。

◇対象 次のいずれかに該当する方

* 年金受給者で、納付書により国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を納めている

* 給与所得者で、年末調整をしていない

* 申告していない所得控除がある

◇所得控除の種類 雑損、医療費、社会保険料(健康保

険・国民年金・介護保険など)、小規模企業共済等掛金、生命保険料、地震保険料、寡婦・寡夫、勤労学生、障害者、配偶者、配偶者特別、扶養

◇税額控除の種類 寄附金

* * * *

寡婦・寡夫または障害のある方の所得金額が125万円以下(給与収入では204万3999円以下)である場合、市・都民税が非課税になることがあります。

☆詳しくは、市民税係へ。